

佐々木 常夫 講演会

仕事も家庭もあきらめない生き方

長男が自閉症。
妻はうつ病で自殺未遂、入退院を繰り返す—
過酷な運命を引き受けながらも社長にまで上りつめた
ビジネスマンが語る「仕事力」と「人間力」

社会に反響を呼んだ『ビッグツリー』をはじめ、著書の累計販売数が百六十万部を超える佐々木常夫氏をお呼びして講演会を開催します。

佐々木氏は、しばしば問題を起こす長男、肝臓病とうつ病を患ったご夫人を抱え多難な家庭生活を余儀なくされました。一方、会社では大阪・東京と六度の転勤、破たん会社の再建やさまざまな事業改革など多忙を極めます。ご夫人は、四十三回もの入院をするなか、何度も自殺未遂をしてしまいま

す。そのような中であっても、仕事には全力で取り組み、東レ株式会社の同期トップで取締役、その後、株式会社東レ経営研究所の社長にまで上りつめました。

そのような半生を包み隠さず綴った書籍『ビッグツリー 私の仕事も家族も決してあきらめない』が反響を呼び、様々なメディアに取り上げられています。

佐々木氏は言います。「運命を引き受けること。頑張っても結果は出ない

かもしれない。でも、頑張らないと結果は出ないよ、と。私にも、いろいろなことが起きました。でも、とても幸せです。」

佐々木氏の経験と言葉から、多くのことを学ぶことができます。

お申込みは、総務課企画財政・情報係まで、
①お名前と②電話番号をお伝えください。

☎ 28・0913
FAX 29・1177

役場三階十番窓口
メール kikaku@town.toyoyama.lg.jp

12月9日(日) 午後2時～午後4時

社会教育センター2階 ホール
定員：先着300名
申込み必要：締切り 12月5日(水)

入場無料

講師略歴

秋田市生まれ
1963年秋田高校卒 1969年東京大学経済学部卒業後、東レ株式会社に入社
繊維事業企画管理部長、プラスチック企画管理部長、経営企画室長など
2001年東レ取締役
2003年(株)東レ経営研究所社長
2010年から(株)佐々木常夫マネージメント・リサーチ代表取締役

自閉症の長男を含む3人の子どもの世話と、肝臓病とうつ病に罹り40回以上の入院を繰り返す妻の世話に忙殺される状況の中でも仕事への情熱を捨てず、さまざまな事業改革に全力で取り組む 東レ3代の社長に仕えた経験から独特の経営観を持つ

内閣府男女共同参画会議議員や経団連理事、東京都の男女平等参画審議会の会長、大阪大学法学部客員教授などの公職も歴任。

著書に『ビッグツリー』『そうか、君は課長になったのか』『働く君に贈る25の言葉』『リーダーという生き方』(以上、WAVE出版)、『ビジネスマンに贈る 生きる「論語」』(文藝春秋)『それでもなお生きる』(河出書房新社)『実践・7つの習慣』(PHP研究所)『上司の心得』(角川新書)『50歳からの生き方』(海竜社)『リーダーの教養』(ポプラ社)『40歳を過ぎたら働き方を変えなさい』(文響社)などのベストセラーがあり発行部数は160万部を超える
2011年ビジネス書最優秀著者賞を受賞
「ワーク・ライフ・バランス」のシンボリック存在と言われている